

記念講演

演題『「考え、議論する道徳」の実装に向けて』

講師 島 恒生 (しま つねお) 先生

畿央大学大学院 教授／教育学部長、大学院教育学研究科長
日本道德教育学会 副会長、日本道德教育方法学会 理事



道徳教育を専門とする研究者として、小・中学校における道徳科授業の研究と実践に長年取り組まれている。大学では、道徳教育、特別活動、学級経営に関わる授業を担当。また、道徳科の授業づくりに関する著書・共著を多数執筆するとともに、文部科学省「道徳教育に係る評価の在り方に関する専門家会議」委員、「小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」作成協力者を務めるなど、我が国の道徳教育の推進に深く携わってこられた。国立教育政策研究所をはじめとする教員研修の講師や全国各地の研修会での指導を通して、道徳科の授業改善と教員の指導力向上に尽力されている。

[illegible]

